(略称)ブラジルとの四の債務繰延べ協定

平 平 平成成成 五年 五年 五 年 四月 三十日 一月二十九日 一月二十九日 告示 効力発生 (外務省告示第一八一号) ブラジリアで

次 ং

5 効力発生
効力発生
5 効力発生
対方発生

○国際協力事業団に対するブラジルの債務の繰延べのための日本国政府とブラジル連邦共和国政府との間 ・

訳

文

8

の

日本

国

政府とブラジル連

邦共和

玉 の

政 債

府 務

との の

間 延

の ベ

定

海外経済

協

力基金

に対するブラジ

ル

繰

の 協

た

日 本国 政 府及びブラジ ル 連 邦 共和 玉 政 府 は

で開 政 府 千 催され の代 九百 九 表者との たブラジル 十二年二月二十四日、二十五日及び二十六日に 間 の協 連邦共和国 議に お い て到達した結 |政府の代表者と関係 論 を考 慮 債権 諸 パ 国 IJ

措 置 海 外経 をとることについ 済協力基金に対するブラジ て協力することを希望 ルの 債務 Ū の繰延 て、 ベ の た め の

次のとおり協定した。

1 とられ 以下「基金」という。)により、 債 務 ることになる。 繰 延方式による債務救済措置が、 日本国 の 海外経 関 係法令に 済協 従っ 力基 金 て

2 (1)ラジル う債務である次の て負う債務 ルトブラス 政府に 定 繰り の付表に よっ 連 延 邦共 られ て承 又はブ (以下「ポルトブラス」という。)が基 掲げられる。 和 る債務 継されることとなるブラジル港湾公社 玉 ラジ 債務から の 関係法令に従ってブラジル ル (以下「繰延債務」という。)は、 連邦共和国 成る。 繰延債務 一政府が の内訳 基金に対 連 一金に対 は、 邦共 して 和 こ i 国 ブ の 負 U ポ

> AGREEMENT BETWEEN THE GOVERNMENT OF JAPAN REPUBLIC OF BRAZIL FOR THE RESCHEDULING AND THE OF THE BRAZILIAN DEBTS OWED TO THE OVERSEAS GOVERNMENT OF THE FEDERATIVE COOPERATION FUND ECONOMIC

The Government of Japan and the Government the Federative Republic of Brazil, 0f

February 24, 25 and 26, 1992, and creditor countries concerned held in Paris on Republic of Brazil and of the Governments of the sentatives of the Government of the Federative during the consultations between the repre-Taking into account the conclusions reached

Overseas Economic Cooperation Fund, rescheduling the Brazilian debts owed Desiring to co-operate in taking measures for

Have agreed as follows:

- Economic Ccoperation Fund (hereinafter referred scheduling will be taken by the Overseas relevant laws and regulations of Japan. to as "the Fund") in accordance with the 1. A debt relief measure in the form of re-
- of the following debts owed by the Empresa de Portos do Brasil S/A PORTOBRAS to be succeeded Government of the Federative Republic of Brazil Brazil in accordance with the relevant laws and referred to as "the Rescheduled Debts") consist 2. (1) The debts to be rescheduled (hereinafter by the Government of the Federative Republic of to the Fund. (hereinafter referred to as "PORTOBRAS") regulations of the Federative Republic of Brazil is shown in The breakdown of the Rescheduled the List attached hereto

- 回過去に繰り延べられなかった債務に関し、
- 来した未払の元本及び契約上の利子()・千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到
- たか又は到来する元本及び契約上の利子十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来しば、千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三
- (p) とブラジル連邦共和国政府と る修正を含む。 年四月二十六日に署名された 九十一年四月二十六日に署名された両国政府の間 べられ 千九百八十九年六月二十三日に署名され 以下「従前 た債務 に関し、 の協定皿」 以下「従前の協定Ⅱ」という。)又は千九 という。)に従って過去に繰り 両国政府の の 間 の協定 間 (千九百九 た日 の議定書に 本 玉 + 政 の 協 ょ 府
- 来した未払の元本及び繰延利子()・千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到
- たか又は到来する元本及び繰延利子十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来しば、千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三
- (c) I な でに実施され (a) 及び 玉 画 務のうち、 MF」という。)の理事会が、 審 府 と I M 査 (b) た場合には、 を千九百九 の 規定にかかわらず、 Fとの間のスタンド・バイ協定に基 ることが予定されていたブラジル連 千九百九十三年二月一日 この協定の規定は、 十二年十二月三十一日までに 千九百九十二年八 国際 通貨基 から千九百 (a) 及び的 金) 以 づく 九 終了 邦 月 に 共 下 い

- (a) For the debts not previously rescheduled
- (i) the principal and contractual interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, and
- (ii) the principal and contractual interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive;
- (b) For the debts previously rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on June 23, 1989 as amended by the Protocol between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement II") or pursuant to the Agreement between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement III"),
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, and
- (ii) the principal and rescheduling interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive; and
- (c) Notwithstanding the provisions of (a) and (b) above, the provisions of the present Agreement will not apply to the principal, contractual interest and rescheduling interest falling due between February 1, 1993 and August 31, 1993, both dates inclusive, of the debts referred to in (a) and (b) above, if the Executive Board of the International Monetary Fund (hereinafter referred to as "the IMF") has not completed by December 31, 1992 the review of the program under the

よい。||の到来する元本、契約上の利子及び繰延利子には適用し||の到来する元本、契約上の利子及び繰延利子には適用し||三年八月三十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限||

- (2) (a) 十五万九千五百四 (1)(a)及び(b) になる。 に ٧١ · う債 $\overline{+}$ 五 円 務 の総額は、 (回 四、 七六三、 四十七億六千三百 九五九、 五四五 九
- る。 千五百九十五円(一、二四六、二二三、五九五円)にない(100にいう債務の総額は、十二億四千六百二十二万三
- (3)あ の後に両 及びブラジ (2) に いう債 政 ル連邦共和国政府 府 務 の 関係当局間 の総額及びこの協定の付表は、 の合意により修正されることが の関係当局が行う最終的照合 日 本国 政府
- を含むものにおいて規定される。間で締結される債務繰延契約であって、なかんずく次の原則3.債務繰延べの条件は、ブラジル連邦共和国政府と基金との
- ② 繰延債務に対してそれぞれこの協定の付表に掲げる当初

stand-by arrangement between the Government of the Federative Republic of Brazil and the IMF scheduled to take place by the end of August 1992.

- (2) (a) The total amount of the debts referred to in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above will be four billion seven hundred sixty-three million nine hundred fifty-nine thousand five hundred and forty-five yen (¥4,763,959,545).
- (b) The total amount of the debts referred to in (c) of sub-paragraph (1) above will be one billion two hundred forty-six million two hundred twenty-three thousand five hundred and ninety-five yen (¥1,246,223,595).
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above and to the List attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Federative Republic of Brazil, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.
- 3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in a rescheduling agreement to be concluded between the Government of the Federative Republic of Brazil and the Fund which will contain, inter alia, the following principles:
- (1) Each of the debts composing the Rescheduled Debts will be paid in twenty-four (24) semi-annual installments beginning on June 30, 1995, in accordance with the payment schedule shown in the Annex attached hereto (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").
- (2) The rate of interest on the Rescheduled Debts applied for the Payment Scheme will be

For the Governme of Japan: Yasushi Mura	パウロ・R・アダッジ 村角 泰 日本国政府のために	
DONE in dupli January 29, 1993	書二通を作成した。 千九百九十三年一月二十九日にブラジリアで、英語により本	
IN WITNESS WH authorized there	署名した。 以上の証拠として、下名は、正当に委任を受けてこの協定に	文
five point se annum beginni original due attached here attached sers a from all taxes a Republic of Braz 5. This Agreemen date of the sign	5 この協定は、署名の日に効力を生ずる。の租税及び課徴金が免除される。4 支払われる利子については、ブラジル連邦共和国のすべて七五パーセントとする。	効 税利 力 子 発 の 生 免

reto. seven five per cent (5.75%) per ning respectively from the dates mentioned in the List

t to be paid shall be paid free and duties of the Federative azil.

nt will enter into force on the nature thereof.

WHEREOF the undersigned, duly eto, have signed this Agreement.

icate in English at Brasilia on

nent

the Federative Republic of Brazil: For the Government of

azumi

Paulo R. Haddad

Jun.	七・九九%	十二月三十一日	七·五七%	二千六年六月三十日
Jun.	七・一六%	十二月三十一日	六·七七%	二千五年六月三十日
Jun.	六·三九%	十二月三十一日	六・〇三%	二千四年六月三十日
Jun.	五・六八%	十二月三十一日	五・三五%	二千三年六月三十日
Jun.	五・〇三%	十二月三十一日	四・七三%	二千二年六月三十日
Jun.	四・四四%	十二月三十一日	四•十六%	二千一年六月三十日
Jun.	三・八九%	十二月三十一日	三・六四%	二千年六月三十日
Jun.	三・三九%	十二月三十一日	三十六%	千九百九十九年六月三十日
Jun.	二・九四%	十二月三十一日	二.七二%	千九百九十八年六月三十日
Jun.	三五	十二月三十一日	<u>-</u> <u>=</u> %	千九百九十七年六月三十日
Jun.	二 · 四 %	十二月三十一日	一・九六%	千九百九十六年六月三十日
Jun.	○ ○ %	十二月三十一日	○ ○ - %	千九百九十五年六月三十日
				支払計画

30, 30,

1999 1998 1997 1996 1995

3.16%

1999

1998 1997

2.72% 2.32% 1.96%

30, 30, 30,

Dec.

30, 30,

4.16% 3.64%

2002 2001

4.73%

Dec. Dec. Dec. Dec. Dec.

5.35%

Dec.

2000

30, 2006

Dec. 31, 2006

7.99% 7.16% 6.39% 5.68% 5.03% 4.44% 3.89% 3.39% 2.94% 2.52% 2.14% 0.01%

30, 30, 30, 30,

2005 2004 2003

6.77%

Dec. 31,

2005 2004 2003 2002 2001 2000

6.03%

Dec.

31, 31, 31, 31, 31, 31, 31, 31,

Annex

PAYMENT SCHEME

0.01%

Dec. 31,

1995

Dec. 31, 1996

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

Ξ	
()
_	_
_	_

	检	小	従前の協定団に基 ・インフラシル連邦 ・大和国政府と基金 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国政府 ・大和国际 ・大和国政府 ・大和国际 ・大和国 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国 ・大和国际 ・大和国 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国际 ・大和国 ・大和国 ・大和国 ・大和国 ・大和国 ・大和国 ・大和国 ・大和国 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和 ・大和	小	従前の協定耳に基 大和国政府と基金 との間の千九日八十一年五月七日付けの債務機延契約 に従って支払われ るべき債務	小	払われるべき債務 以利第BZー	十一月五日に日本十一月五日に日本市の基金とポルトであるとポルトであるとポルトであるとポルトであるとポルトである。	千九百八十一年 小	払われるべき債務	取の供与について がラスとの間の インコスとの間の インコスとの間の インコスとの間の インコスとの間の インコスとの間の インコスとの間の インコスとの間の インコスとの間の	事前で の間で交換された 連邦共和国政府と		作り百八十一年	付表
	1+	#	于九百九十年 十月 于九百九十 年 一月 于九百九十 年 一月 于九百九十 年 十月 于九百九十 年 十月 于九百九十 年 十月 于九百九十 年 一月 千九百九十 年 一月	11+	チ九月九士。年七十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	Ħ		千九百九士 年 一月 干千九百九士 年 一月 干千九百九士 年 一月 干	子九百九十二年十二年十二年十二			子九百九十二年 六月二十	子九百九士 军 六月 干	当初の弁済	
			分別方方分別方方 一一一一一一一		方月 一日 日日			第月第月 千千千千 日日日日	百 干	i i		月月 干干	月月] 干干: 日日!	期日	
	II, I KO, OIK, I 图大时	三大、大八至的	三 六 六 千 千 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	图公司、公本〇、〇〇〇年		九八五九二〇月		1 三大 三二、	一、五条、三の、三十十月				三	元元本	
	一、五〇三、九二、三九八円	五五、五五三五円	元 01.7 ±0月	111、00配、公三田	四 QAU QQA で、丸4Q、た1mm	三天八 五七 二二 戸		O=" 別九 四O 同 九五 元一、 三二 円 八、 三八、 四O 百 八、 三八、 四O 百	表一、			三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三		利子	
	四、七六三、九五九、五四五月	大〇、八三、八九五円	- 元 O 三 t i O 円 たべ O 三、t i O 円 たべ O 三、t i O 円 で	五〇五、八五四、六三、円	「西九三五大」三両九三五六三両	一、 三九 三天、三二 戸		- (つ) で	ニ、ニャル四、七〇一円			界景	五〇三、公六、五八五八五八、五八、七〇二、七二八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	Ş #+	
Total	Sub-Total	,	Debts payable under the Rescheduling Agreement dated July 2, 1991 between the Government of the Federative Republic of Brazil and the fund pursuant to the Previous Agreement III		Agreement dated May 7, 1991 between the Government of the Federative Republic of Brazil and the Fravious Agreement II Sub-total	Debts payable under	Sub-total	the Loan Agreement No. BZ-P3 dated December 7, 1931 Detreen the Fund and PORTOBAS on the extension of Yen Loan persuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Federative Republic of Brazil on November 5, 1981	Dorte 1909710 under	Sub-total	PORTOBRAS on the extension of Yea Loan extension of Yea Loan persuant to the Motes exchanged between the Governments of Japan and of the Federative Republic of Brazil on November 5, 1981	No. BZ-Pl dated December 7, 1981	Debts payable under	Particulars of Dabt	
			1991.10.01 1992.02.01 1992.04.01 1992.04.01 1992.10.01 1992.10.01 1993.02.01 1993.02.01			1992.01.01		1992.01.20 1992.06.20 1992.12.20 1993.06.20	001 - 12			1992.01.20	991.12.	Original Due Date	
3,260,038,147	228,288,570		228, 288, 570		484,850,000	242,425,000	990,579,200	236,331,200 236,324,000 236,324,000	281 .600.000	1,556,320,377		358,976,377	479,400,000	Principal	List
1,503,921,398 4	552,535,329		29,012,730 65,170,438 87,038,192 65,451,194 87,038,199 86,100,438 66,100,438 66,522,573 65,091,572		21,004,631	14,054,008	368,757,112	103,499,402 95,381,221 88,566,084 81,308,405	-	561,624,326		144,882,208	0	Interest	
4,763,959,	780,823,		29,012,730 66,170,438 87,038,194 87,038,194 87,038,194 86,1038,194 86,170,438 86,562,573 293,380,142		505, 854, 69	256,479,0	1,359,336,	317,99,402 317,712,402 324,992,402 317,632,408 317,632,405	281 600	2,117,944,		158,702,715 503,858,588 493,505,363	479,400	Sub-total	

の繰 額 値 養

訳文)

の 玉 際 日 本 協 力事業団に対するブラジルの債務の 玉 政府とブラジ ル連邦共和国政府との 繰延 間 ベ の の 協 た 定 め

日本国政府及びブラジル連邦共和国政府は、

政 で 府の代表者との間の協議において到達した結論を考慮 開 千九百九十二年二月二十四日、二十五日及び二十六日にパリ 催されたブラジル連邦共和国政府の代表者と関係債権 Ų 諸 玉

置 をとることについ 国際協 力事業団に対するブラジル 、 て 協 力することを希望して、 の債務の繰延べ のための措

次のとおり 協定 した。

1 下「JICA」という。)により、 とられることになる。 債 務繰延方式による債務 救済措置が、 日本国の 玉 関係法令に従って 際協力事業団 **(**以

- 2 (1)り、 に ラジル連邦 掲げられ 行」という。)がJICAに対して負う次の債務 繰 その内訳は、 り延べられる債務 る。 共和国政府又はブラジル中央銀行(以下「中央 この協定の付表 (以下「繰延債務」という。)は、ブ (以下「付表」という。) から成
- (a) 過去 に繰り延べられなかった債務に関し、
- (i) 来した未払の元本及び契約上の利子 千九百九十一年十二月三十一日以前に (心)にいう債務 弁済期 限 の到

AND TO AGREEMENT BETWEEN THE GOVERNMENT OF JAPAN THE JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY THE GOVERNMENT OF THE FEDERATIVE REPUBLIC OF BRAZIL FOR THE RESCHEDULING OF THE BRAZILIAN DEBTS OWED

The Government of Japan and the Government the Federative Republic of Brazil,

of

of the creditor countries concerned held in Republic of Brazil and of the Governments sentatives of the Government of the Federative Paris on February 24, 25 and 26, 1992, and during the consultations between the repre-Taking into account the conclusions reached

for rescheduling the Brazilian debts owed to the Japan International Cooperation Agency, Desiring to co-operate in taking measures

Have agreed as follows:

- relevant laws and regulations of Japan. referred to as "JICA") in accordance with rescheduling will be taken by the Japan 1. A debt relief measure in the form of International Cooperation Agency (hereinafter
- of the following debts owed by the Government of 2. (1) The debts to be rescheduled (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts") consist Central Bank") to JICA, the breakdown of which Bank of Brazil the Federative Republic of Brazil or the Central (hereinafter referred is shown in the List attached hereto (hereinafter referred to as "the to as "the List").
- For the debts not previously rescheduled,
- interest (i) the principal and contractual having fallen due on or before

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

を除く、

- たか又は到来する元本及び契約上の利子十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来しば、千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三
- (b) 延 定 百九十一年四月二十六日に署名された両国政府 る修正を含む。 年四月二十六日に署名され とブラジル連邦共和国 べられた債務に関 千九百八十九年六月二十三日に署名された日本 (以下「従前の協定Ⅲ」 以下「従前 政府との間 という。)に従って過去に繰 の協定Ⅱ」という。)又は千九 た両国 の協定 政府 の間 (千九百 の議 定書に の間 九 国 十 の協 政 ŋ ょ 府
- たか又は到来する元本及び繰延利子十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来しい。千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三
- (c)までに I M なかった場合、 画 (a) 及び(b) 審査を千九百九十二年十二月三十 府とIMFとの間のスタンド・バイ協定に基づく 実施されることが予定されていたブラジル F」という。)の理事会が、千九百九十二年八月末 の規定にかかわらず、国際通貨基金 又は、 次の債務が千九百九十三年一月 一日までに終了 連邦共 (以 下

- December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (i) of (c) below, and
- (ii) the principal and contractual interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive;
- (b) For the debts previously rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on June 23, 1989 as amended by the Protocol between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement II") or pursuant to the Agreement between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement III"),
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (ii) and (iii) of (c) below, and
- (ii) the principal and rescheduling interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive.
- (c) Notwithstanding the provisions of (a) and (b) above, the provisions of the present Agreement will not apply to the principal, contractual interest and rescheduling interest falling due between February 1, 1993 and August 31, 1993, both dates inclusive, of the debts referred to in (a) and (b) above, if the Executive Board of the International Monetary Fund (hereinafter referred to as "the IMF") has not completed by December 31,

月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間 び繰延利子には適用しない。 日を含 規定は、 一日までに む。)に弁済期限の到来する元本、 (a) 及び 支払われ (b) に いう債務 なかった場合には、 のうち、千九百九十三年二 契約上の利子及 この協定の (両期

- (i) 千九百九十年四月一日から千九百九十一年十二月三十 げられている債 日までの間 の 過去に繰り延べられたことがなく、 の金 額 の十パーセント 務 両期日を含む。)に弁済期限 の元本及び契約上の利子であって、 かつ、 の到来した 付表に 掲
- 含む。)に弁済期限の到来したものの金額の十パーセン合む。)に弁済期限の到来したものの金額の十パーセンら千九百九十一年十二月三十一日までの間(両期日を元本及び繰延利子であって、千九百九十年一月一日かに 従前の協定Ⅱに従って過去に繰り延べられた債務の
- (iii) 含む。)に ら千九百九十一年十二月三十一日までの間 元本及び繰延利子であって、 従前の協定Ⅲに従って過去に繰り延べられ 弁済期 限 の到来したもの 千九百九十年一月 の金額 の五 (両 パー た債 期 セ 日を 日 務 か の
- (D) (1)(C)にいう債務の総額 (1)(C)(I)、II)及び回にいう債務

1992 the review of the program under the stand-by arrangement between the Government of the Federative Republic of Brazil and the IMF scheduled to take place by the end of August 1992, or the following debts have not been paid to JICA on or before January 31, 1993:

- (i) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and contractual interest on the debts not previously rescheduled and mentioned in the List, having fallen due between April 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive,
- (ii) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the debts previously resheduled pursuant to the Previous Agreement II, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive, and
- (iii) Five per cent (5%) of the amount of the principal of and resheduling interest on the debts previously resheduled pursuant to the Previous Agreement III, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive.
- (2) (a) The total amount of the debts referred to in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above will be one billion six hundred fourteen million five hundred forty-four thousand two hundred and thirty-seven yen (¥1,614,544,237).
- (b) The total amount of the debts referred

べ債 の務 条繰 件延 支

(二三六、三一九、四四一円)になる。を除く。)は、二億三千六百三十一万九千四百四十一円

ブラジルとの四の債務繰延べ協定

- 府の関係当局間の合意により修正されることがある。 ル連邦共和国政府の関係当局が行う最終的照合の後に両政3 2)にいう債務の総額及び付表は、日本国政府及びブラジ
- 従ってJICAに支払う。3 ブラジル連邦共和国政府は、繰延債務の総額を4の規定に
- 共和国政府とJICAとの間で締結される。 する契約(以下「債務繰延契約」という。)がブラジル連邦4⑴ 関係債務の支払義務の引受け及び当該債務の繰延べに関
- ものにおいて規定される。件は、債務繰延契約であって、なかんずく次の原則を含む、関係債務の支払義務の引受け及び当該債務の繰延べの条
- の支払義務を引き受ける。(()ブラジル連邦共和国政府は、繰延債務を構成する債務)
- て、千九百九十五年六月三十日に始まる二十四回の半年に掲げる支払計画(以下「支払計画」という。)に従っい 繰延債務を構成する債務の各々は、この協定の附属書

- to in (c) of sub-paragraph (1) above (exclusive of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of the said sub-paragraph) will be two hundred thirty-six million three hundred nineteen thousand four hundred and forty-one yen (¥236,319,441).
- (3) Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraph (2) above and to the List by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Federative Republic of Brazil, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.
- 3. The Government of the Federative Republic of Brazil will pay to JICA the total amount of the Rescheduled Debts in accordance with the provisions of paragraph 4.
- 4. (1) An agreement will be concluded between the Government of the Federative Republic of Brazil and JICA concerning the assumption of obligation of payment of the debts concerned and the rescheduling of such debts (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreement").
- (2) The terms and conditions of the assumption of the obligation and the rescheduling of the debts concerned will be stipulated in the Rescheduling Agreement which will contain, inter alia, the following principles:
- (a) The Government of the Federative Republic of Brazil will assume the obligation of payment of the debts composing the Rescheduled Debts.
- (b) Each of the debts composing the Rescheduled Debts will be paid in twenty-four (24) semi-annual installments beginning on June 30, 1995 in accordance with the payment schedule shown in the Annex attached hereto

〇 六

(c)

繰

延

債

務

に対

してそれ

ぞれ付表に掲げる当初

の

弁済

賦

払により支払

わ

れ

る。

セ

ントとする。

日から適用され

る

支払

計

画上の利子率は、

年二・

八 パ

] 期

- 租税及び 支払 われる利子に 課徴金が 免除さ つい て は、 れ る。 ブ ラジ ル連 邦 共和
- 5 の 围 の す ベ て
- 6 (1)来した未払 関 て し、 支払われることが確認される。 共和国政 十五年二月十五日に JICAに対して負うブラジ 千九百九十一年十二月三十一日以前に 府との間の協定に従って繰り延べられた債務に の元本及び繰延利子の 署名され た日本国政府とブラジル ル 総額 の 債務であっ では、 次 の計 弁済期 て、 画 限 千 に 九百 従 の 連 到 つ
- (a) 支払われる。 二十パーセント は、 千九百九十三年六月三十日 までに
- (b) る六回 八十パー の 均 等半年 セント ·賦払 は、 により支払わ 千九百九十四年六月三十日に始 れる。 ま
- (2)子率は、 ⑴にいう債務に対して当初の弁済期 年三・ 八パー セ ントとする。 日 カン 3 適 用 さ れ る利
- 7 Z の 協 定は 署 名の 日 に 効 力を生ずる

効力 発生

署名した。 以上の証拠として、 下名は、 正当に委任を受けてこの協定に

末

文

Scheme"). (hereinafter referred to as "the Payment

- dates mentioned in the List. beginning respectively from the original due two point eight per cent (2.8%) per annum Debts applied for the Payment Scheme will be (c) The rate of interest on the Rescheduled
- Republic of Brazil. from all taxes and duties of the Federative The interest to be paid shall be paid free
- paid before December 31, 1991 and not paid will be rescheduling interest having fallen due on the total amount of the principal and Republic of Brazil signed on February 15, 1985, of Japan and the Government of the Federative Brazilian debts owed to JICA and rescheduled pursuant to the Agreement between the Government 6. (1) It in accordance with the following schedule: is confirmed that, with respect to the
- June 30, (a) Twenty per cent 1993, and (20%) not later than
- June 30, 1994. (b) Eighty per cent (80%) in six (6) semi-annual installments beginning on equal
- per cent (3.8%) per annum. from original due date will be three point eight referred to in sub-paragraph (1) above applied (2) The rate of interest on the debts
- 7. This Agreement will enter into date of the signature thereof. force on the

authorized thereto, have signed this Agreement. IN WITNESS WHEREOF the undersigned, duly

パウロ・R・アダッジブラジル連邦共和国政府のために	村角 泰日本国政府のために	書二通を作成した。
Yasushi Murazumi	For the Government of Japan:	DONE in January 29,
Paulo R. Haddad	For the Government of the Federative Republic of Brazil:	duplicate in English at Brasilia on 1993.

												凹	音
二千六年六月三十日	二千五年六月三十日	二千四年六月三十日	二千三年六月三十日	二千二年六月三十日	二千一年六月三十日	二千年六月三十日	千九百九十九年六月三十日	千九百九十八年六月三十日	千九百九十七年六月三十日	千九百九十六年六月三十日	千九百九十五年六月三十日	支払計画	附属書
七・五七%	六・七七%	六・〇三%	五・三五%	四・七三%	四・一六%	三・六四%	三・一六%	二.七三%		一・九六%	O· O- %		
十二月三十一日 七・九九%	十二月三十一日 七・一六%	十二月三十一日 六・三九%	十二月三十一日 五・六八%	十二月三十一日 五・〇三%	十二月三十一日 四・四四%	十二月三十一日 三・八九%	十二月三十一日 三・三九%	十二月三十一日 二・九四%	十二月三十一日 二・五二%	十二月三十一日 二・一四%	十二月三十一日 〇・〇一%		
Jun. 30,													
2006	2005	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998	1997	1996	1995		
7.57%	6.77%	6.03%	5.35%	4.73%	4.16%	3.64%	3.16%	2.72%	2.32%	1.96%	0.01%	PAYMENT S	Annex
Dec.	SCHEME	Ä											
31,	31,	31,	31,	31,	31,	31,	31,	31,	31,	31,	31,		
2006	2005	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998	1997	1996	1995		

5.68% 6.39% 7.16% 7.99%

5.03% 4.44%

3.39%

2.94% 2.52% 2.14%

0.01%

付 表

責务の村尺	当刀の中斉羽目		額						
1	11 できる	元本	利子	小計	Particulars of Debt	Original		•	
千九百七十九年	子九百九十 年 九月二十八日	大六, 000, 000円	씱	춌		Due Date	Principal	Interest	Total
九月二十八日に	千九百九十一年 三月 干八日	六六、000、000円	四五、六一〇、五二一戸	二、六〇、五二两	Debts pausble under	, P	X186 000 000	353 030 875	
JICAと中央銀ーで	于九百九十一年 九月二十八日	大六 000, 000円	四四、二四八、二二六円		the Loan Arresment	Mar 28 1001	K188 000 000	WAR 610 E13	650,006,617
行との間で締結さして	喜	六六 000, 000円	四〇、七三〇、六〇一戸	ころ、よう、大つ、河	concluded between	2 5	A166 000 000	710,010,010	715,010,512
れた融資契約に一て	旮	六六、000、000月	三八、一六四、六五 两		JICA and the	Mar. 28, 1992	#166 000 000	944,240,120	W206 730 603
払われる	千九百九十三年 三月 干八日	大六, 000, 000年	気系がも同	言の、表が、ち一声	Central Bank on	28,	000,000,000 000,000	¥38,164,652	¥204,164,652
へき使わ					September 28, 1979		\$166,000,000	¥35,598,701	¥201,598,701
	千九百九十一年 六月 七日	101、九七、三八円	二五、三〇二、五〇九円	二七、二九、六十月					
		三、九五七九円	一八七、六五七円	六					
	月	三三、九七五、七一九円	九五、三五円	三四、九三四、八五八円					-
		三二、九七五、七一九円	四七四、三五六円	四号へ	Debts payable under		¥101,927,158	¥25,302,509	¥127,229,667
延契約に従って支					the Rescheduling	Jul. 1, 1991 Jan. 1, 1992	¥33,975,719	¥187,657	¥34,163,376
払われるべき債務					between the		¥33,975,719	¥474,356	¥34,450,075
従前の協定団に基一工	千九百九十二年 一月 四日	六六、〇〇五、四九四月	六九、四四七、五九九円	三五、四五、〇九三円	Government of the				
づいてブラジル連って		O H	一五、三七三、五八四円	一五、三七三、五八四円	rederative Republic				
邦共和国政府と	有一	O H	一四、二八四、九三五円	一四、二八四、九三五円	or broads and orca				
JICAとの間でエ	九百九十二年 一月 一日	OH OH	一四、四四一、九三一円		pursuant to the				
締結された債務機工		OFF.			ricarons whreeherr it				
込りれるべき 貫済 ・	子九百九十三年 八月 一日	一〇、五一四、二九四月	Q _H	二〇、五一四、二九四円					
轻	計	一、二八、三四、一〇一两	四〇七、九九二、三六五年		Debte navable under		V66 005 404	460	
2(1)(には、回及び回にいう債務の額	凹にいう債務の額				the Rescheduling	۳.	8 0	¥15,373,584	¥15,373,584
繰延債務の額				一、六一四、五四四、二三七円	Agreement concluded	٠,	8	¥14,284,935	¥14,284,935
					Government of the Federative Republic of Brazil and JICA purshant to the Previous Agreement III	Jul. 1, 1993 Aug. 1, 1993	*20,514,294	314,206,446 314,206,446	¥14,441,912 ¥14,206,446 ¥20,514,294

Amount of the Rescheduled Debts

'W1,614,544,237

¥79,821,231

Amount of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 2

Total Amount

¥1,286,374,103 ¥407,991,365 ¥1,694,365,468

LIST

の繰 額 賃 務

ジル 日 本 の 輸 債 出入銀 務 の 繰延べ 行 及 び日 の ため 本国 の関係民間 の 日本国政 府とブラジ 銀行に対 するブラ ル 連 邦

共和

玉

政

府との間

の

協

定

(訳文)

日本国 政府及びブラジ ル 連 邦共和 国政府は

政 で開催され 府の代表者との 千九百 九十二年二月二十四日、二十五日及び二十六日に たブラジル連邦共和国政府の代表者と関係債権 間 の協議におい て到達した結論を考慮し、 諸 パ 国 IJ

を の 希望して、 債 日 本 務の繰 輸 出入銀行及び日 延 ベ の ための 措置をとることについて協力すること 本国 の関係民間銀行に対するブラジル

次のとおり協定した。

- 1 国の関係法令に従ってとられることになる。 日本国 債務繰延 の関係民間 方式による債務救済措置が、 銀行 (以下「銀行」という。)により、 日本輸出入銀行及び 日本
- 2 (1)ラジ して負う債 政 行に対 府によっ シデル 繰 ル連 ŋ 延べられ ブラスが銀行に対して負う債務、 邦 して負う債務及びブラジル共和国 て承 務である次 共和国 る債 継されることとなるブラジル の関係法 務 の債務から成り、 (以下「繰延債務」という。)は、 令に従ってブラジル連邦共和国 その内訳は、 政 国 製鉄株式会社 府が銀行に対 立製鉄 会社が この ブ

TOGETHER WITH PRIVATE BANKS CONCERNED OF JAPAN DEBTS OWED TO THE EXPORT-IMPORT BANK OF JAPAN BRAZIL FOR THE RESCHEDULING OF THE BRAZILIAN THE GOVERNMENT OF THE FEDERATIVE REPUBLIC OF AGREEMENT BETWEEN THE GOVERNMENT OF JAPAN AND

the Federative Republic of The Government of Japan and the Government of Federative Republic of Brazil,

held in Paris on February 24, 25 and 26, 1992, Governments of the creditor countries concerned presentatives of the Government of the Federative Republic of Brazil and of the during the consultations between the re-Taking into account the conclusions reached

private banks concerned of Japan, the Export-Import Bank of Japan together with for rescheduling the Brazilian debts owed Desiring to co-operate in taking measures

Have agreed as follows:

- concerned of Japan (hereinafter jointly referred to as "the Banks") in accordance with the Bank of Japan together with private banks relevant laws and regulations of Japan. scheduling will be taken by the Export-Import 1. A debt relief measure in the form of re-
- Nacional and the Government of the Federative Republic of Brazil, Companhia Siderurgica relevant laws and regulations of the Federative Republic of Brazil in accordance with the Siderurgia Brasileira S/A-SIDERBRAS to be of the following debts which are owed by succeeded by the Government of the Federative referred to as "the Rescheduled Debts") consist (1) The debts to be rescheduled (hereinafter

協定の付表(以下「付表」という。)に掲げられる。

- く。)
 した未払の元本及び契約上の利子(心间にいう債務を除した未払の元本及び契約上の利子(心间にいう債務を除千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到来()過去に繰り延べられなかった債務に関し、
- いう。)に従って過去に繰り延べられた債務に関し、名された両国政府の間の協定(以下「従前の協定Ⅲ」と協定Ⅲ」という。)又は千九百九十一年四月二十六日に署とブラジル連邦共和国政府との間の協定(以下「従前のい 千九百八十九年六月二十三日に署名された日本国政府
- たか又は到来する元本及び繰延利子十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来しい 千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三
- (c) 審査を千九百九十二年十二月三十一日までに終了しな 府とIMFとの間 実施されることが予定されていたブラジル連邦共和 F 日 った場合、又は、 までに支 」という。)の理事会が、千九百九十二年八月末 (b) (ii) の規定に 公払わ かかわらず、 れなかった場合には、 次の債務が千九百九十三年一月三十 のスタンド・バイ協定に基づく計 国際通貨基金 この協定の (以 下 Ī ま 規 でで 画 国 定 か に の 政 М

Republic of Brazil to the Banks, the breakdown of which is shown in the List attached hereto (hereinafter referred to as "the List").

- (a) For the debts not previously rescheduled, the principal and contractual interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (i) of (c) below;
- (b) For the debts previously rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on June 23, 1989 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement II") or pursuant to the Agreement between the two Governments signed on April 26, 1991 (hereinafter referred to as "the Previous Agreement III"),
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (ii) and (iii) of (c) below, and
- (ii) the principal and rescheduling interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive; and
- (c) Notwithstanding the provisions of (ii) of (b) above, the provisions of the present Agreement will not apply to the principal and rescheduling interest falling due between February 1, 1993 and August 31, 1993, both dates inclusive, of the debts referred to in (ii) of (b) above, if the Executive Board of the International Monetary Fund (hereinafter referred to as "the IMF") has not completed by December 31, 1992 the review of the program under the stand-by arrangement

ない。
む。)に弁済期限の到来する元本及び繰延利子には適用しら千九百九十三年八月三十一日までの間(両期日を含は、6000にいう債務のうち、千九百九十三年二月一日か

- ものの金額の十パーセント 一日までの間 (両期日を含む。)に弁済期限の到来した 千九百九十年四月一日から千九百九十一年十二月三十げられている債務の元本及び契約上の利子であって、 過去に繰り延べられたことがなく、かつ、付表に掲
- 含む。)に弁済期限の到来したものの金額の十パーセンら千九百九十一年十二月三十一日までの間(両期日を元本及び繰延利子であって、千九百九十年一月一日かい 従前の協定Ⅱに従って過去に繰り延べられた債務の
- 含む。)に弁済期限の到来したものの金額の五パーセンら千九百九十一年十二月三十一日までの間(両期日を元本及び繰延利子であって、千九百九十年一月一日か一位 従前の協定Ⅲに従って過去に繰り延べられた債務の
- 八四七円)になる。 百四十五万四千八百四十七円(七七、七三六、四五四、②()(1)(1)及び(1)にいう債務の総額は、七百七十七億三千六

between the Government of the Federative Republic of Brazil and the IMF scheduled to take place by the end of August 1992, or the following debts have not been paid to the Banks on or before January 31, 1993:

- (i) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and contractual interest on the debts not previously rescheduled and mentioned in the List, having fallen due between April 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive,
- (ii) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement II having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive, and
- (iii) Five per cent (5%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement III, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive.
- (2) (a) The total amount of the debts referred to in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above will be seventy-seven billion seven hundred thirty-six million four hundred fifty-four thousand eight hundred and forty-seven yen (¥77,736,454,847).
- (b) The total amount of the debts referred to in (c) of sub-paragraph (1) above (exclusive of the debts referred to in (i), (ii) and

(三、三二二、七三九、三六三円)

になる。

(3)照合の後に 政府及びブラジル連 とがある。 (2) (a) 及び的 両 政 にいう債務の各 府 の 邦共和国政府 関係当局間 々の総額及び付表は、 の 合意により修正されるこ の関係当局が行う最終的 日本国

3 従って日本輸出入銀行を通じて銀行に支払う。 ブラジル連邦共和国政府は、 繰延債務の総額を4の規定に

4 (1)共和国 する契約 関係 債務の支払義務の引受け及び当該債務の繰延べに 政 府と銀行との間で締結され (以下「債務繰延契約」という。)がブラジル る。 連邦 関

べの条件 債務繰延

(2)件は、 Ł のに 関係 おいて規定され 債務繰延契約であって、 債務の支払義務の引受け及び当該債務の繰延べの条 る。 なかんずく次の 原則を含む

(a) の 支払義 ブラジル 務 連邦 を引き受ける。 共和国 政府は、 繰 延債務を構成 なする 債

(b) 始まる二十四回の半年賦払により支払われる。 に掲げる支払計 繰延 債 務 を構 画に従って千九百九十五年六月三十日 成する債務の各々は、 この協 定 の附 属

に

million seven hundred thirty-nine thousand be three billion three hundred twenty-two three hundred and sixty-three yen (iii) of (c) of the said sub-paragraph) will (¥3,322,739,363).

agreement between the authorities concerned of (3) Modifications may be made to the total amounts referred to respectively in (a) and (b) concerned of the two Governments. final verification to be made by the authorities the Federative Republic of Brazil, after the the Government of Japan and of the Government of of sub-paragraph (2) above and to the List by

Brazil will pay to the Banks through the 3. The Government of the Federative Republic provisions of paragraph 4. the Rescheduled Debts in accordance with the Export-Import Bank of Japan the total amount of 0f

and the Banks concerning the assumption of obligation of payment of the debts concerned and the rescheduling of such debts (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreements"). Government of the Federative Republic of Brazil 4. (1) Agreements will be concluded between the

of the obligation and the rescheduling of debts concerned will be stipulated in the inter alia, the following principles: Rescheduling Agreements which will contain (2) The terms and conditions of the assumption

of Brazil will assume the obligation Rescheduled Debts. payment of the debts composing the (a) The Government of the Federative Republic

June 30, schedule shown in the Annex attached hereto. Rescheduled Debts will be paid in twenty-four (24) semi-annual installments beginning on (b) Each of the debts composing the 1995 in accordance with the payment

辺

(i) とする。 期 日を含 弁済期 2 (1)(a) む。) 日 に か ٧١ に適 う債 ら千九百九 用 務 され に 対 U る利子率は、 十年九 て付 表に 月三十日 掲げる各 年八パ ま で 1 の 々 の 間 セ ント 当初 両

(c)

(c)

- (ii) 6 は付 適 2 用され 表に掲げ (1)(a) に い る う債務 利子率 る当初 は、 の に対して千九 弁 年六 済 期 日 五 の 百 パ 11 ず 九] + セ n 年 ン カン トとす 十月 遅 61 時 る。 点 日 又 か
- (iii) 初 の パー 間 の 2 弁 (両 (1)済期 セントとする。 (b) 期 (i) 日 日を含む。) に から千九百九十一 5 う債 務 に に 適用される利子率 対 して 年十二月三十一 付 表 に 掲 げ る各 は 日 年 々 ま の で
- (iv) 又は る。 から適 2 付表に掲げる当初の弁済期日 (1)用 (b) に さ い れ う債務に対して千九百 る利子率は、 年六・ の 五 い 九十二 パー ず れ セ か 年 遅 ント 月 い ع 時 す 点 日
- 5 の 租 支払 税及 われる利子に び課徴 金 が 免除 ついては、 され る ブ ラジ ル 連 邦 共 和 玉 の す ベ 7
- 6 (1)支払 五年二月十五日に署名された日本国 た未 国政 銀行に対して負うブラジルの債 わ 千九百九十一 n 払 府との ることが の元本及び繰延利子の 間 の協定に従って繰り延べら 年十二月三十一日以前 確 認さ れ る。 総 額 務であっ は 政 府とブラジ に 次 弁済 て、 の 計 ħ た 千 期 画 限 ル に 債 九 務 百 従 の 連 到 に つ 邦 八 来 関 共 + 7

- dates inclusive, will be eight per cent between each original due of paragraph 2 applied during the period (i) The rate of interest on the debts in the List and September 30, 1990, referred to in (a) of sub-paragraph (1) per annum. date mentioned both
- of paragraph 2 applied from January 1, six point five per cent (6.5%) in the List, whichever is later, will be 1992 or the original due date mentioned referred to in (b) of sub-paragraph six point one per cent (6.1%) per annum. 1991, both dates inclusive, will be mentioned in the List and December 31, period between each original due date six point five percent (6.5%) per annum of paragraph 2 applied from October 1, (iii) The rate of interest on the debts referred to in (i) of (b) of sub-paragraph in the List, whichever is later, will be (iv) The rate of interest on the debts 1990 or the original due date mentioned referred to in (a) of sub-paragraph (ii) The rate of interest on the debts (1) of paragraph 2 applied during the
- from all Republic of Brazil. The interest to be paid shall be paid free taxes and duties of the Federative

per annum

not paid will be paid in principal and rescheduling interest having the following schedule: fallen due on or before December 31, 1991 and February 15, 1985, the total amount of the the Federative Republic of Brazil signed on 6. (1) It is confirmed that, with respect rescheduled pursuant to the the Brazilian debts owed to the Banks and Government of Japan and the Government of accordance Agreement between

-+-	(a)
支払われる。	二十パーセ
	セントは、千
	-九百九十三
	千九百九十三年六月三十日
	十日までに

- る六回の均等半年賦払により支払われる。四(八十パーセントは、千九百九十四年六月三十日に始ま
- れる利子率は、年八パーセントとする。一年十二月三十一日までの間(両期日を含む。)に適用さ2回(1)にいう債務に対して当初の弁済期日から千九百九十る六回の均等半年賦払により支払とする
- 用される利子率は、年八パーセントとする。 回 ① ①にいう債務に対して千九百九十二年一月一日から適

7 この協定は、署名の日に効力を生ずる。

効力発生

署名した。 以上の証拠として、下名は、正当に委任を受けてこの協定に

末

文

書二通を作成した。 千九百九十三年一月二十九日にブラジリアで、英語により本

日本国政府のために

村角 泰

パウロ・R・アダッジブラジル連邦共和国政府のために

(a) Twenty per cent (20%) not later than June 30, 1993, and

- (b) Eighty per cent (80%) in six (6) equal semi-annual installments beginning on June 30, 1994.
- (2) (a) The rate of interest on the debts referred to in sub-paragraph (1) above applied during the period between the original due date and December 31, 1991, both dates inclusive, will be eight per cent (8.0%) per annum.
- (b) The rate of interest on the debts referred to in sub-paragraph (1) above applied from January 1, 1992 will be eight per cent (8.0%) per annum.

7. This Agreement will enter into force on the date of the signature thereof.

IN WITNESS WHEREOF the undersigned, duly authorized thereto, have signed this Agreement.

DONE in duplicate in English at Brasilia on January 29, 1993.

For the Government of Japan:

For the Government of the Federative Republic of Brazil:

Yasushi Murazumi

Paulo R. Haddad

Annex

0.01%

2.52%

3.39%

5.03 .03 % %

4.44% 3.89%

7.16% 7.99%

		1
		-
		•

千九百九十七年六月三十日千九百九十六年六月三十日千九百九十五年六月三十日
千九百九十八年六月三十日千九百九十八年六月三十日千九百九十八年六月三十日千九百九十八年六月三十日
二千一年六月三十日二千年六月三十日
二千三年六月三十日
一千五年六月三十日
二千六年六月三十日

徴務の 付 表

協定	

Apr. 6, 1991 Jul. 1, 1991 Jun. 1, 1992 Jul. 1, 1992	Agreement concluded between the Rederative Agreement concluded between the Rederative Agreement of Brazil 13 and the Banks on 14 arch 7, 1991 (Rescheduling Agreement for Brazil No.2 ('85-'86)) Sub-total	二天	17 01章 1七7 4 七月 17 40章 天阳 17 40章 天阳 八八 400 11 4月 八八 400 11 4月	八 七八 人公子 OOO用 二 九八 六二、OOO用 二 九八 六二、OOO用 二 九八 六二、 OOO用	千九百九十一年 四月 六日 千九百九十二年 七月 一日 千九百九十二年 七月 一日	一天) と 教育に 新井和七 と 大) と 使き 権和 七
	Debts payable under	四、七千、四五、二二円	一、八〇六、四九六、二八八円	二、九五〇、六五一、八三百	2H	4
Apr. 6, 1991 Jul. 1, 1991 Jan. 1, 1992 Jul. 1, 1992	Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Federative and the Export-Import and the Export-Import Bank of Japan on Japan on Japan on Japan on Japan of Japan	七、九九〇、三五一七五十月二、二五二、五八、八九、二四四八八十二四四八八十二四四八十二四四四十二十二四四十二十二四四十二十二四四十二十二四四十二十二四十二	1、五二五 Q 天, 七千十八五五。 Q 天, 七五十二 区内 1 三四月 大五十二三四月 大五 大五十二二 四	六、四十五、三 天、〇〇円 二、二五、四回、〇〇円 二、二五、四回、〇〇円 二、二五、四回、〇〇円	千九百九十二年 四月 《日千九百九十二年 七月 一日 千九百九十二年 七月 一日 千九百九十二年 七月 一日	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
		七、四五〇、一四一、二二一円	六七六、四〇五、五七六円	六、七三、七三、五四六	1 +	小
Jun. 7, 1990 Dec. 7, 1990 Jun. 7, 1991 Dec. 7, 1991	Debts payable under the Assignment and Assumption Agreement Concluded between Siderurgia Brasileira and the Banks on Cotober 14, 1987, concerning the Loan Agreement dated Agreement dated Paulista and the Banks (Assumption for COSIPA No. 2)	- 九九六 二天 三原四 - 八九九 五八 二四四 - 八九九 五八 二四四 - 八九八 五四 三三四 - 八九四 三三四	- HO、104 HER - DIF 大大九 HER - 大七 か 14 万里 百 大七 か 15 万里石	一、大九五、九二九、〇〇〇円 一、大九五、九二九、〇〇〇円 一、六九五、九二九、〇〇〇円 一、六九五、九二九、〇〇〇円	于九百九十 年 六月 七日于九百九十 年 六月 七日于九百九十年 六月 七日于九百九十二年 六月 七日千九百九十二年七 月 七日	ペクリスタ製鉄会社と 概打との間の十九日七十八年十月 の情報契約について 千九日八十七年十月 四日にアクシル製鉄会 社と観びとの間で締結 された機様(背ひの町で締結 された機様(背ひの町で締結 された機様(背ひの町で
	Sub-total	一四、七八一、七三、八九七円	一、一一、一一、一八、六一六円	三、四二、三四五、八八円	1+	"
Jun. 7, 1990 Dec. 7, 1990 Jun. 7, 1991 Dec. 7, 1991	Debts payable under the Loan Agreement concluded between Companhia Siderurgica Nacional and the Banks on May 25, 1976 (Yen Loan to CSN No. 2)	17、八九〇、七六)、九七八円 17、九十二、七十二、七十二 17、九十二、七十二、七十二 17、四八九、七八、一小五円 17、四八九、七八、一小五円	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	IF IIHH IKO OOOE IIF IIHH IKO OOOE IIF IIHH IKO OOOE	千九百九十 年 六月 七日千九百九十 年十 万 七日千九百九十 年十 万 七日千九百九十二年 六月 七日千九百九十二年十 月 七日	・一大八百七十六年五月 ・一大八日に国立製鉄会社と掲行との間で終結 された情飲契約に従っ で支払われるべき債務 (対CSN円借款第二
Original Due Date	Particular of Debt	81	利	元本	当初の弁済期日	債務の内訳

1,695,919,000 1,695,919,000 1,695,919,000 1,685,979,546

270,207,134 203,669,174 134,905,322 67,623,946

1,966,126,134 1,899,588,174 1,830,824,322 1,753,603,492

13,421,345,281

1,341,388,616

14,762,733,897

 $\omega \omega \omega \omega$

3,355,380,000 3,355,380,000 3,355,380,000 3,355,205,281

535,382,978 403,741,730 267,688,004 134,575,904

3,890,762,978 3,759,121,730 3,623,068,004 3,489,781,185

Ħ

七四七七三九八百

二四八

七五一六百

一 九 人人

公介、 一四四

17,457,722,982

2,428,175,162

19,885,898,144

12,950,651,833

1,806,493,288

14,757,145,121

8,728,863,000 2,909,621,000 2,909,621,000 2,909,617,982

2,035,272,927 125,456,436 178,945,584 88,500,215

7 10,764,135,927 6 3,035,077,436 4 3,088,566,584 5 2,998,118,197

6,475,326,000 2,158,442,000 2,158,442,000 2,158,441,833

1,515,026,757 93,067,285 132,747,134 65,652,112

רממט

7,990,352,757 2,251,509,285 2,291,189,134 2,291,093,945

6,773,736,546

676,405,576

7,450,142,122

二八

ISIT

Amount

Interest

Sub-total

九	

					七、八六七、五八五、二五四円	六、一三、五三、五八十	一、七三、〇三、六六七円	2+		小
7,867,585,254	6,135,553,587	1,732,031,667		Sub-total					<u> </u>	クラブ第三次)
				February 5; 1992 (Rescheduling Agreement for Brazil No. 2 ('87-'90)) (Paris Club Phase III)	1、00元 六1四、000円	交号 公民 OFF OFF	- COX; 大1型; COOF	章 章 肾 八月 一日	八 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	機延契約第二号 (八 機延契約第二号 (八
4,804,233,393 667,483,823 663,836,371 1,006,614,000	667,483,823 667,483,823 663,836,371 0	1,006,614,000	Apr. 1, 1992 Oct. 1, 1992 Apr. 1, 1993 Aug. 1, 1993	the Rescheduling Agreement concluded between the Federative Republic of Brazil and the Banks on	(*) 七三、四二七、六十月四、八〇四、二三二、三九三月二六十八三八三八二十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十	四、人〇四、二三二、三九二四、人〇四、二三二、三九二四	(*) 七五、四二七、六六十月 〇月	古買賣		国と銀行との間で締結日にブラジル連邦共和
725,417,667(*)	0	31	6	Debts payable under	二、长六郎、五四郎、〇五〇年	二、二天、六〇1、〇五〇円	再年、九四十、〇〇日	21		小
2,664,544,050	2,126,601,050	537,943,000		Sub-total						麦
				(Rescheduling Agreement for Brazil No. 1 ('87-'90)) (Paris Club Phase III)					邪儿初 对	十))(パリクラブ第 第一号(八十七~九 ブラジル債務繰延契約
319,302,000		219,302,000	;	Republic of Brazil and the Export-Import Bank of Japan on February 5, 1992	五九三十四、六五四	一九三、七五四、六五四円	五十二八二〇〇円	介貿		機延契約に従って支払の間で締結された債務
1,738,027,156 1,94,819,240 193,754,654	1,738,027,156 194,819,240 193,754,654		Apr. 1, 1992 Oct. 1, 1992 Apr. 1, 1993	the Rescheduling Agreement concluded between the Federative	T.	一、七八、〇二、二五八八八、五八八八、七八、〇二、二五八八〇八十二五八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	(*) 八 (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*) (*)	军军	と 千九百九士 華和 千九百九士 華	国と日本輸出人銀行と日にブラジル連邦共和
10 561 000/+)		10 561 000	١.		一、四四八二三元、三四〇円	田(九) OHO 世十1	一、二七二、〇六九、〇六九円		11	4
1.448.139.340	175.070.271	1.273.069.069		nut total						リクラブ第二次)
218,627,648	6,453,579	<u>}</u>	Jul. 1,	March 7, 1991 (Rescheduling Agreement for Braxil No. 4 ('85- '86)) (Paris Club Phase II)					八八扬号	十五~八十六))(パ機延契約第四号(八機延契約第四号(八
782,955,923 221,327,622 225,228,147	146,418,923 9,148,622 13,049,147	636,537,000 212,179,000 212,179,000	Apr. 6, 1991 Jul. 1, 1991 Jan. 1, 1992	between the Federative Republic of Brazil and the Banks on	三人、かそ、六四八円	六、四五二、五七九円二三、〇四九、一四七円	11117、1七四、〇六九円	年 一月 一日	に チカロカナ 年	国と銀行との間で締結
				Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded	10日、三日、六三円	九一四八九三四九四八九三四	二二二二十九、〇〇〇円	育貿	和 子九百九十一年	千九百九十一年三月七
10,075,179,165	1,230,471,547	8,844,707,618		Sub-total	一〇、〇七五、一七九、一六五円	日本四年、「中国、〇三」、「	以 (MBL +O+ '+O+')	at	2+	小
1,564,778,264 1,518,955,025	90,660,264 44,837,407	1,474,118,000	Jan. 1, 1992 Jul. 1, 1992	and the Banks on March 7, 1991 (Rescheduling Agreement for Brazil No. 3 ('85- 166)) (Paris Club Phase II)						リクラブ第二次) パカランダニス) (パーカー・パー・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・
5,453,767,145 1,537,678,731	1,031,413,145 63,560,731	4,422,354,000 1,474,118,000	Apr. 6, 1991 Jul. 1, 1991	Debts payable under the Rescheduling Agreement concluded between the Federative Republic of Brazil	一、五八、九五、〇 五円 一、五二、七八、七二二円 一、五二、七八、七二二円	四回、八三七、四〇十百 中〇、六六〇、二天四百 十〇、五六〇、十三二日 十〇、三二、四二三、一四十百 一、〇三二、四二三、一四十百	、	年七月 一日	に 子九百九十二年 村 子九百九十二年 マ 子九百九十二年	国と銀行との間で締結日にブラジル連邦共和日にブラジル連邦共和
	Interest	Frincipal	Due Date		1 †	利子	元本	a fi X	#.	₹. o
Total	Amount		Original	Particular of Debt		額		かける。	5	黄汚の内尺

Original Due Date

Principal T

Interest

Total

Mar. 6, 1992 Apr. 1, 1992 Oct. 1, 1992 Apr. 1, 1993 Aug. 1, 1993

366,294,894(*) 0 2,428,015,109 0 337,342,865 0 335,499,461 508,776,000 0 35,499,461

366,294,894(*) 2,428,015,109 337,342,865 335,499,461 508,776,000

)	
Amount of the Rescheduler	44、44、四五、四十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十				縁延債務の額
Amount of the debts refer	五 四八O、五六、O八一円			いう債務の額	2(1)(日)、旧及び回にいう債務の額
Total Amount	小子 二十、O并O、九 六円	九二大三五、六一月	六三、九二六 、六九四、三四七月	žł	轻
SWD-total	三九七五五八		中一四日 田山田	#	小
(Rescheduling Agreement for Brasil No. 4 ('87-'90) (Paris Club Phase III)					(情報 (対プラジル情報 ((八十) (バリク) ラブ第三次)
il and	古の、古代、八七月	田O 世代なれ、江西・西・西・	もで 三元 OOO用 O用	千九百九十三年 八月 一日	
	三四、八公二、八五四円	一四、人心二、心病因	OFF	子九百九十三年 十月 一日	国と銀行との間で締結 チ九百九十二年
Debts payable under Mithe Rescheduling A	(*) 二、二大六、三五十月	iot tot 四分	(*)二、二人六、三五七月	子九百九十二年 四月 一日	日にプラジル連邦共和
Sub-total	三、九七五、九二八三三元四	III, 100, <447, 871, 481	八七五、〇七〇、八九四月	Ħ	+
February 5, 1992 (Rescheduling Agreement for Brazil No. 3 ('87-'90)) (Paris Club Phase III)					ラブ第三次) ・ (パリクラブ第三次)
and the Banks on	五〇八、七十六、COOFT	O _H	五八、七六、〇〇円		従って支払われるべき
between the Federative Appropriate of Brazil	三五、四九、四六一円	三五 四九、四六一円	A	97	
		二四八〇五〇四		子九百九十二年 四月 一日	国と限すとの間で締結日にプラジル連邦共和
Debts pavable under M	(*)三天六、二无四、八九四円		(※)三天六、二九四、八九四月	千九百九十二年 三月 六日	
	ŧ÷	利子	元本	1 1 1	1
Darticular of Daht		额		当切の弁斉切3	資務の対収

Mar. 6, 1992 Apr. 1, 1992 Oct. 1, 1992 Apr. 1, 1993 Aug. 1, 1993

207,708,418 24,883,854 24,747,877

2,286,357(*) 207,708,418 24,883,854 24,747,877 70,129,000

875,070,894

3,100,857,435

3,975,928,329

*	
掲げられた金額の五パーセントは、	
2川に回にいう債務に含まれるものとみなされる。	

	3
refer	Five
red	per
6	Cent
n (i	9
ii)	e R
of (the
င	DINO.
fsu	unts
b-pa	Sha
ragr	<u> </u>
aph	e de
3	emed
ğ,	٠ ا
rag	ĕ <u>+-</u>
цф	nclu
	ded
	B
	Ē
referred to in (iii) of (c) of sub-paragraph (l) of paragrph 2.	debts

63,938,694,247

19,278,356,681

83,217,050,928

5,480,596,081

77,736,454,847

72,415,357

257,340,149

329,755,506

Amount of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (l) of paragraph 2

Amount of the Rescheduled Debts

(訳文)

協定 のため 日本国政府 の 日本国政府とブラジル連邦共和 が保険を引き受けたブラジルの 玉 |政府 債務の繰延べ との 間 の

日本国政府及びブラジル連邦共和国政府は、

で 政 府の代表者との間 開催されたブラジル連邦共和国政府の代表者と関係債権諸 千九百九十二年二月二十四日、二十五日及び二十六日にパ の協議 において到達した結論を考慮 ij 国

め の措置をとることについて協力することを希望して、 日本国政府が保険を引き受けたブラジルの債務の繰延べ のた

次 のとおり協定した。

1 (1)ド・リオ・ドセ会社(前記の二社が負っている債務 0 債務に限る。)と他方において日本国の居住者である関 中央銀行に債務支払に相当する金額を現地通貨で預託 たものに限る。)又はブラジル連邦共和国のその (当該団体が千九百九十年十二月三十一日までにブラジル トロレオ・ブラジレイロ株式会社若しくはヴァ 者との 債務であって、 この協定は、 千九百九十一年三月三十一日以前に弁済期限の 間 で契約され 日本国政府が保険を引き受けた次の商業上 方においてブラジル連邦共和国政府、 たもの、 又はブラジル 連邦共和 他 到来し であっ 1 0 係債 寸 した レ 国 体 カゞ

> DEBTS INSURED BY THE GOVERNMENT OF JAPAN FOR THE RESCHEDULING OF THE BRAZILIAN THE FEDERATIVE REPUBLIC OF BRAZIL AGREEMENT BETWEEN THE GOVERNMENT OF JAPAN AND THE GOVERNMENT OF

The Government of Japan and the the Federative Republic of Brazil, Government of

during the consultations between the Governments of the creditor countries concerned Federative Republic of Brazil and of the representatives of the Government of the held in Paris on February 24, 25 and 26, 1992, Taking into account the conclusions reached

Government of Japan, rescheduling the Brazilian debts insured by the Desiring to co-operate in taking measures for

Have agreed as follows:

deposited the corresponding payments in local contracted between the Government of the contractual interest on the commercial debts amount of the following principal of and other, or which were covered by the guarantee of the creditors concerned resident in Japan on the before December 31, 1990), on the one hand and currency in the Central Bank of Brazil on or Republic of Brazil (as far as such entities have 31, 1991), or other entities of the Federative two companies have fallen due on or before March (as far as the debts owed by the above-mentioned Brasileiro S.A. or Companhia Vale do Rio Doce Federative Republic of Brazil, Petroleo insured by the Government of Japan, which were 1. (1) This Agreement will apply to the total

する。 本国政 業債務」と総称する。) 債 という。)に従って過去に繰り延べられたその他 保証 日 Z 従前 務に係る次の元 に の 署名され 協 し の協 定は、 たも 府 (この協定を適 とブラジ 定 の た Ⅱ」という。)又は千九百九 の元 千九百八十九年六月二十三日に署名さ 両政府 本及び繰延利子につい 本及び契約上の ル 連 用 の 邦共和国政府との する商業上 間 の協 定 利子の総額 (以 下 の債 務を以下 ても、 十一年四 間 従前 の に適用 の の協 協 ま 操 た、 商業上の 月二十六 定 ずる。 定 (以 下 れ 延 適用 III た日 商

る。 権 ル連邦共和国 イ 者」とい 口株式 前記 記 (会社、 の日本 の そ 国 ヴ P の の 他 居 1 の団 住者である関係債権者は、 レ・ ド 体は、 • IJ 以下「債務者」 オ • ド ۲ セ会社及びブラジ オ・ と総称す 以下 ブ 債

- (a) 間 が 千九百八十三年三月三十一日以前に契約 一年を え され 弁 済 期
- (i) 期 であって、 限 過去に繰り延べられ の 到 来 Ú 千 た未 九百九十一年十二月三十一日以 払 の ₺ な かった元本及 の (c) (i) にい \び契約 う債務を除 前 上 に の 弁済 ` ر پ 利子
- (ii) の で 年八月三十 到 あって、 過 来した 去に繰 ŋ カン 又は 日ま 九百九十二年一 延べら での間 到 来するも れ な か (両 っ 期 Ō 月一日 た元本及び 日 を含む。)に 契約 上 の

(b)

従

前 のブラジ の 協定Ⅱ . う。 超 ル連 又は従前の る商業上の 邦共 和 国 協定Ⅱ 債 政 務 府、 に関 に従 ペ って過去に から千九百九十三 口 レ 弁済期限 縔 ラジレ 利子 ŋ 延 Japan to as Debts").

referred Previous April 26, Agreement Previous Agreement II") or pursuant to the 23, 1989 the Federative Republic of Brazil signed on June the Government of Japan and the Government of rescheduled pursuant to the Agreement between commercial debts, which were previously principal of and rescheduling interest on other Agreement will also apply to the following the Federative Republic of Brazil. to Agreement III") (hereinafter jointly (hereinafter referred to as "the 1991 (hereinafter referred to as "the between the two Governments signed on as "the Rescheduled Commercial

Republic of Brazil mentioned above are Debtors". hereinafter jointly referred to as do Rio Doce and other entities of the Federative Brazil, Petroleo Brasileiro S.A., Companhia Vale The Government of the Federative Republic of mentioned above are hereinafter referred "the Creditors": The creditors concerned resident in

- before March 31, 1983, period of more than one year, contracted (a) For the commercial debts with a repayment
- 31, 1991 and not paid, exclusive of the having fallen due on or before December debts referred to in (i) of (c) below, and interest not previously rescheduled, the principal and contractual
- dates inclusive; falling or having fallen due betweer January 1, 1992 and August 31, interest not previously rescheduled (ii) the principal and contractual both
- (d) rescheduled For the commercial debts previously pursuant to the Previous

- 務を除く。) 飛した未払の元本及び繰延利子(心)の及び値にいう債い 千九百九十一年十二月三十一日以前に弁済期限の到
- たか又は到来する元本及び繰延利子十一日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来しい 千九百九十二年一月一日から千九百九十三年八月三
- (c) = + び繰 計画 和国 月一日から千九百九十三年八月三十一日までの間 日を含む。)に弁済期限の到来する元本、 規定は、 しなかった場合、 までに実施されることが予定されていたブラジル 「IMF」という。)の理事会が、千九百九十二年八月末 (a) 及び(b) 延利子には適用しない。 一日までに支払われなかった場合には、 の審査を千九百九十二年十二月三十一日までに終了 政府とIMFとの間のスタンド・バイ協定に基 (a)及び(b)にいう債務 の規 定にかかわらず、 又は、 次の債務が千九百九十三年一月 のうち、 玉 際通貨基 千九百九十三年二 契約上の利子及 この協定 金 連) 以 向 邦共 ーづく 期 の
- (i) かつ、 て、 者との間で契約され、日本国政府が保険を引き受け、 超える商業上の債務 三十一日までの 千九百八十三年三月三十一日より前 千九百九十年四月一日から千九百九十一年十二月 過去に繰り延べられなかった弁済期間 間 (両 の元本及び契約上の利子で 期日を含む。)に弁済期 に債務者と債 限 が · 一 年 の あ 到 来 つ を

Agreement III or pursuant to the Previous Agreement III,

- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid, exclusive of the debts referred to in (ii) and (iii) of (c) below, and
- (ii) the principal and rescheduling interest falling or having fallen due between January 1, 1992 and August 31, 1993, both dates inclusive; and
- January 31, 1993: been paid to the Creditors on or before August 1992, or the following debts have not of the Federative Republic of Brazil and the stand-by arrangement between the Government 1992 the review of the program under the "the IMF") has not completed by December 31, Monetary Fund (hereinafter referred to as if the Executive Board of the International and August 31, 1993, both dates inclusive, of interest falling due between February 1, 1993 contractual interest and rescheduling Agreement will not apply to the principal, IMF scheduled to take place by the end of above, the provisions of the present Notwithstanding the provisions of (a) and
- (i) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and contractual interest on the commercial debts with a repayment period of more than one year, contracted before March 31, 1983 between the Debtors and the Creditors, insured by the Government of Japan and not previously rescheduled, having fallen due between April 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive,

- したものの金額の十パーセント
- 十パーセント (両期日を含む。)に弁済期限の到来したものの金額の月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間の債務の元本及び繰延利子であって、千九百九十年一回 従前の協定Ⅱに従って過去に繰り延べられた商業上
- 五パーセント (両期日を含む。)に弁済期限の到来したものの金額の月一日から千九百九十一年十二月三十一日までの間の債務の元本及び繰延利子であって、千九百九十年一回 従前の協定Ⅲに従って過去に繰り延べられた商業上
- ② 繰延商業債務の総額は、次のとおり見積もられる。
- 五円(二〇〇、六三五、一四七、七五五円)である。金額を除く。)は、二千六億三千五百十四万七千七百五十()(1)向及び向にいう債務の総額(1)向にいう繰延利子の
- 三、九六五円)である。 一、九六五円)である。 千四百二十四万三千九百六十五円(一一、一二四、二四及び⑴⑵にいう繰延利子の金額を除く。)は、百十一億二億 ⑴⑵にいう債務の総額(⑴⑵⑴、⑴及び竝にいう債務
- ③回 (1)(c)(にいう債務の総額は、四十六億五千六百三十万

- (ii) Ten per cent (10%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the commercial debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement II, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive, and
- (iii) Five per cent (5%) of the amount of the principal of and rescheduling interest on the commercial debts previously rescheduled pursuant to the Previous Agreement III, having fallen due between January 1, 1990 and December 31, 1991, both dates inclusive.
- (2) The total amount of the Rescheduled Commercial Debts is estimated as follows:
- (a) The total amount of the debts referred to in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above, exclusive of the amount of rescheduling interest referred to in (c) of the said sub-paragraph, is two hundred billion six hundred thirty-five million one hundred forty-seven thousand seven hundred and fifty-five yen (¥200,635,147,755).
- (b) The total amount of the debts referred to in (c) of sub-paragraph (1) above, exclusive of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of the said sub-paragraph and the amount of rescheduling interest referred to in (c) of the said sub-paragraph, is eleven billion one hundred twenty-four million two hundred forty-three thousand nine hundred and sixty-five yen (¥11,124,243,965).
- (3) (a) The total amount of the debts referred to in (i) of (c) of sub-paragraph

はる。八千四百八十八円(四、六五六、三〇八、四八八円)に

- る。 千八百三十円(七、六一七、一九二、八三〇円)にない ①〇凹にいう債務の総額は、七十六億千七百十九万二
- る。 四百五十五円(一、一九三、二一〇、四五五円)にな四百五十五円(一、一九三、二一〇、四五五円)にない ① ① 印にいう債務の総額は、十一億九千三百二十一万
- 修正されることがある。が行う最終的照合の後に両政府の関係当局間の合意により額は、日本国政府及びブラジル連邦共和国政府の関係当局(2)の及び的並びに3回、6)及び(のにいう債務の各々の総))ののでは、1
- て行われる支払の額及び支払日を日本国政府に通告する。め49に定める支払計画(以下「支払計画」という。)に従っ2⑴ ブラジル連邦共和国政府は、繰延商業債務を決済するた
- 支払う。 計画に従いブラジル中央銀行を通じ日本円により債権者に② ブラジル連邦共和国政府は、繰延商業債務の総額を支払
- われる支払により決済されることを容易にするため、日本(3) 日本国政府は、商業上の関係債務が支払計画に従って行

- (1) above will be four billion six hundred fifty-six million three hundred eight thousand four hundred and eighty-eight yen (¥4,656,308,488).
- (b) The total amount of the debts referred to in (ii) of (c) of sub-paragraph (1) above will be seven billion six hundred seventeen million one hundred ninety-two thousand eight hundred and thirty yen (¥7,617,192,830).

 (c) The total amount of the debts referred to in (iii) of (c) of sub-paragraph (1) above will be one billion one hundred ninety-three
- (4) Modifications may be made to the total amounts referred to respectively in (a) and (b) of sub-paragraph (2) and (a), (b) and (c) of sub-paragraph (3) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Federative Republic of Brazil, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.

and fifty-five yen (¥1,193,210,455).

million two hundred ten thousand four hundred

- 2. (1) The Government of the Federative Republic of Brazil will notify the Government of Japan of the amount and dates of payments which will be made in order to settle the Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment scheme set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").
- (2) The Government of the Federative Republic of Brazil will pay to the Creditors the total amount of the Rescheduled Commercial Debts in Japanese yen through the Central Bank of Brazil in accordance with the Payment Scheme.
- (3) The Government of Japan will take possible measures, within the scope of the

をとる。 国 に おい て施 行 され てい る関係法令の範囲内で可 能 な措 置

- (4)書に掲げる支払計画に従って千九百九十五年六月三十日に まる二十四回の半年賦払により支払われる。 繰 延商 業債務 を構成する債務の各々は、 この協定の 附 属
- 3 (1)債権者に支払う。 務 に 定めるところにより算定される利子を次の計画 の各々について、 ブラジル連邦共和国政府は、 当該債務が決済されていない 繰延商業債 務 を構成する に従 限 り、 つ て 債 (2)
- (a) までの間 この協定の署名の日の後六十日目に行 々 の当初の弁済期日からこの協定の署名の日 (両期日を含む。)に生じた利子の総額の わ n る。 の 支 前 払 日
- (b) び十二月三十一日に行われ は、 こ この協定の の協 の後に引き続き行われる支払は、 定 の 署 署名の日の後六十日目に行わ 名 の日の後に生ずる利子の る。 每年六月三十日及 最 れ 初 最 の 初 支 の
- (2)(a) (i) 適 適 0) 用可能な日本円長期 協定の署名の日の 用され 繰延商 1 る利子率は、 業債務 セ ント を加え に対して各々の当初の弁済期日 前 たも 1 (1) 最優遇貸出金利 日までの間 のとし、 aにいう債 (両 ま た、 期日 務に (年利) つい を含む。)に 1 (1)ては か に (b) らこ 年() に

- relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the commercial accordance with the Payment Scheme debts concerned by the payment to be made in
- of Brazil will pay to the Creditors the interest the payment schedule shown in the Annex attached twenty-four (24) semi-annual installments beginning on June 30, 1995 in accordance with Rescheduled Commercial Debts will be paid hereto. (1) The Government of the Federative Republic (4) Each of the debts composing the
- Rescheduled Commercial Debts to the extent that to be calculated as described in sub-paragraph the following schedule. they have not been settled, in accordance with (2) below on each of the debts composing the due date and the previous day of the date of interest having accrued between each original the signature of this Agreement, both dates (a) The payment of the total amount of the
- the date of the signature of this Agreement. inclusive, will be made sixty (60) days after
- will be made on June 30 and December 31 each consecutive payments after the first payment sixty (60) days after the date of the signature of this Agreement will be made accruing on or after the date of the signature of this Agreement and the (b) The first payment of the interest
- (a) (i) The rate of interest on the dates inclusive, will be, for the debts of the signature of this Agreement, both due date and the previous day of the date during the period between each original of paragraph 1, nought point three per referred to in (a) of sub-paragraph (1) Rescheduled Commercial Debts applied

う債 率とする。 協定Ⅲ 務 の 3 (3) につい ては、 (d)に それぞれ 従前 の協定Ⅱ いう遅 延利子の率と同等 0) 3 (3) (e) 又は従前 の

- (ii) 年○・三パーセントを加えたものとする。 の 弁済期 繰延 適用可 商 日 業 能 債 の な日 務 5 ずれ に 本円長期最 対 か してこの協 遅い時点から適用さ 優遇貸出金利 定の 署名の日又は当 れる利子率 (年利)
- 適用されるものを意味する。日(以下「基準日」と総称する。)に最優遇金利として日本国の銀行により毎年六月三十日及び十二月三十一いう。)とは、この協定の中で用いるときはいつでも、いう。)とは、この協定の中で用いるときはいつでも、いる。
- う。)においてのみ適用可能である。日の前日に終わる期間(以下「金利特定期間」といり、かつ、当該最優遇金利の基準日に始まり次の基準(1)各最優遇金利は、関係債務が決済されていない限(1)
- (c) (i) 務 日 ぞれ規定されてい の利子の額 までの間 各々の当初 (両期日を含む。)に生じた1⑴ は、 0 弁済期日からこの協定の署名の 従前の協定Ⅱ又は従前 る遅延利子の算定方法 の と同等な算 協 (b) に 定皿 い 日 ・う債 に の そ 前

- cent (0.3%) per annum above the applicable Japanese yen long-term prime lending rate (per annum), and, for the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, the rate equal to the rate of late interest referred to respectively in (e) of sub-paragraph (3) of paragraph 3 of the Previous Agreement II or in (d) of sub-paragraph (3) of paragraph 3 of the Previous Agreement III.
- (ii) The rate of interest on the Rescheduled Commercial Debts applied from the date of the signature of this Agreement or the original due date, whichever is the latter, will be nought point three per cent (0.3%) per annum above the applicable Japanese yen long-term prime lending rate (per annum).

 (i) The Japanese yen long-term prime lending rate (hereinafter referred to as "the prime rate") means, whenever used in this agreement.
- (b) (i) The Japanese yen long-term prime lending rate (hereinafter referred to as "the prime rate") means, whenever used in this Agreement, the rate applied as such by banks of Japan on June 30 and December 31 each year (hereinafter jointly referred to as "the base dates").
- (ii) Each prime rate is applicable only during the period beginning on the base date for that prime rate and ending on the previous day of the next base date (hereinafter referred to as "the rate fixation period") insofar as the debt concerned remains unsettled.
- (c) (i) The amount of interest on the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 having accrued between each original due date and the previous day of the date of the signature of this Agreement, both dates inclusive, will be

支払われる利子については、

ブラジル連邦共和国のすべて

定方法で算出される。

- (ii) 率は、 率を乗じて算出される。 に に に ま はまに経 当該金利特定期間において当該債務 いう利子の額を除く。)は、 いう利子についてはそれぞれ未決済の関係 金利特定期間 を三百六十五で除して算出される。 (a) |過した日数及び一日当たりの適用 及び心の規定に従って適用される利子率 の一について支払われ 一日当たりの適用 (1) (回にいう利子及び(1) が支払 る利子の額 可能な利子 可能な利子 おれ 債務 な の V 額 (b)
- の各々について算定された利子の額を合計したものとなったは、支払われる利子の額は、関係する金利特定期間は、関係債務が一の金利特定期間を超えて未決済である場は、関係債務が一の金利特定期間を超えて未決済である場
- パーセントを加えた利子率によって支払う。 払額から生ずる遅延利子を、②@に掲げる利子率に年一子の支払計画を含む。)上の支払が遅延した場合には、未@ ブラジル連邦共和国政府は、支払計画(⑴に掲げる利

- calculated with the method of calculation equal to the method of calculation of the late interest stipulated respectively in the Previous Agreements II or III.
- (ii) The amount of interest (exclusive of the amount of interest referred to in (i) above) to be paid with respect to a particular rate fixation period will be calculated, respectively for the interest referred to in (a) of sub-paragraph (1) above and for the interest referred to in (b) of the said sub-paragraph, by multiplying the amount of the unsettled debt concerned by the product of the number of the days the debt has not been settled in the said rate fixation period and the applicable daily interest rate. The applicable daily interest rate is calculated by dividing the rate of interest (per annum) applied in accordance with the provisions of (a) and (b) above by three hundred and sixty-five (365).
- (d) In case where the debt concerned has remained unsettled beyond one rate fixation period, the amount of interest to be paid will be the total of the amount of the interest calculated with respect to each of the rate fixation periods concerned.
- (e) In case where any payment under the Payment Scheme, including the payment schedule of interest set out in sub-paragraph (1) above, is retarded, the Government of the Federative Republic of Brazil will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of one per cent (1%) per annum above the rate of interest mentioned in (a) of sub-paragraph (2) above.
- 4. The interest to be paid shall be paid free

5

- (1)て支払われることが確認される。 た ラジル連邦共和国政府との間の協定に従って繰り延 支払猶予商業債務」という。)の総額は、 に弁済期 商業上の債務に関し、 千九 (百八十五年二月十五日に署名された日本国政 限の到来した未払の元本及び繰延利子 千九百九十一年十二月三十一日以 次の計画 (以下 に従っ べられ 府とブ
- 支払われる。(()の一二十パーセントは、千九百九十三年六月三十日までに)
- る六回の均等半年賦払により支払われる。(1)、八十パーセントは、千九百九十四年六月三十日に始ま
- は、この協定の署名の日の後六十日目に行われる。までの間(両期日を含む。)に生じた利子の総額の支払(回)各々の当初の弁済期日からこの協定の署名の日の前日)
- び十二月三十一日に行われる。
 支払の後に引き続き行われる支払は、毎年六月三十日及は、この協定の署名の日の後六十日目に行われ、最初の60 この協定の署名の日の後に生ずる利子の最初の支払

from all taxes and duties of the Federative Republic of Brazil.

- 5. (1) It is confirmed that, with respect to the commercial debts rescheduled pursuant to the Agreement between the Government of Japan and the Government of the Federative Republic of Brazil signed on February 15, 1985, the total amount of the principal and rescheduling interest having fallen due on or before December 31, 1991 and not paid (hereinafter referred to as "the Deferred Commercial Debts") will be paid in accordance with the following schedule:
- (a) Twenty per cent (20%) not later than June 30, 1993, and
- (b) Eighty per cent (80%) in six (6) equal semi-annual installments beginning on June 30, 1994.
- (2) The Government of the Federative Republic of Brazil will pay to the Creditors the interest to be calculated as described in sub-paragraph (3) below on the Deferred Commercial Debts to the extent that they have not been settled in accordance with the following schedule.
- (a) The payment of the total amount of the interest having accrued between each original due date and the previous day of the date of the signature of this Agreement, both dates inclusive, will be made sixty (60) days after the date of the signature of this Agreement.
- (b) The first payment of the interest accruing on or after the date of the signature of this Agreement will be made sixty (60) days after the date of the signature of this Agreement and the consecutive payments after the first payment will be made on June 30 and December 31 each

(3)

- (a) (i) 玉 セ に年一・三パー れた債務 ら千九百九十一年十二月三十 含む。)に適用される利子率 ドル ントとする。 支払 に 猶 よって契約 予商 については、 業 債務に対して各々の当初 セントを加 され 適用 た債務 可能 えたも は 一日までの に な最優遇金利 日 一本円に のとし、 ついては、 間 の弁 よって契約 また、 両期 済 年八パ 年利 期 合衆 日 日 さ を か
- (ii) する。 債 務については、 ら適用される利子率は、 って契約された債務については、 支払猶予商業債務に対して千九百九十二 ・三パ 1 セントを加えたものとし、 適用可能な最優遇金 日本円によって契約さ 年七パー 利 合衆国 (年利 年 セント — 月 ド ħ ル に \Box ع に 年 た
- (b) (i) 務 払 で の 0) 適 適 が決済されないままに経過 われる 除して算出 合衆国 用可能な 用 可 能 ド 利子の な ル され 利子率は 利子率を乗じて算出され に 額 よって契約さ る。 では、 未決済 (a) に の れた債務に いう利子率を三百六十五 した日数及び 関係 債 務 る。 の 関 一日当たり 額 U 日当たり て に 当該 は 債 支
- (ii) 定方法で算出される。 る利子の額 日本円 によって契約 は、 3 (2) され (c) (ii) た債務に関 に V١ う算定方法と同等な算 しては、 支払 わ

year.

- (3) (a) (i) The rate of interest on the Deferred Commercial Debts applied during the period between each original due date and December 31, 1991, both dates inclusive, will be one point three per cent (1.3%) per annum above the applicable prime rate (per annum) for the debts contracted in Japanese yen and eight per cent (8%) per annum for the debts contracted in United States dollars.
- (ii) The rate of interest on the Deferred Commercial Debts applied from January 1, 1992 will be nought point three per cent (0.3%) per annum above the applicable prime rate (per annum) for the debts contracted in Japanese yen and seven per cent (7%) per annum for the debts contracted in United States dollars.
- (b) (i) With regard to the debts contracted in United States dollars, the amount of interest to be paid will be calculated by multiplying the amount of the unsettled debt concerned by the product of the number of the days the debt has not been settled and the applicable daily interest rate. The applicable daily interest rate is calculated by dividing the rate of interest referred to in (a) above by three hundred and sixty-five (365).
- (ii) With regard to the debts contracted in Japanese yen, the amount of interest to be paid will be calculated with the method of calculation equal to the method of calculation referred to in (ii) of (c) of sub-paragraph (2) of paragraph 3 above.

6

率によって支払う。 を、③④⑪に掲げる利子率に年一パーセントを加えた利子の支払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子④ ブラジル連邦共和国政府は、⑴及び⑵にいう支払計画上

(1) 対する遅延利子は、 月三十一日を過ぎても未決済である場合には、 利子は、 る。 る。 1 (1) 各々の当初の弁済期日以後に生じたか又は生ずる遅延 1 (c) 1 (1) (c) (1) (i) (c) (i) (ii) (i) 及び (ii) 千九百九十三年一月三十一日に支払わ 及び回にいう債務が千九百九十三年一 (ii) ⑩にいう債務に対する遅 及び回 にいう債務の支払日に支払 当該債務に 延利子に 関 わ

- 率は、次のとおりとなる。(2) 各々の当初の弁済期日から適用される前記の遅延利子の
- 関する3⑵⑷ίに定める利子率と同等な率とする。() 1⑴⑵ίにいう債務については、1⑴⑷にいう債務に
- の率とする。 定Ⅱの3③@又は従前の協定Ⅲの3③@にいう遅延利子にⅡの3③@又は従前の協定Ⅲの3③@にいう遅延利子

- (4) In case where any payment under the payment schedule referred to in (1) and (2) above is retarded, the Government of the Federative Republic of Brazil will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of one per cent (1%) per annum above the rate of interest mentioned in (ii) of (a) of sub-paragraph (3) above.
- 6. (1) It is confirmed that, with respect to the late interest on the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, the late interest accruing or having accrued on or after each original due date be paid on the date of the payments of the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1. In case the debts referred to in (i), (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1 remain unsettled after January 31, 1993, the late interest thereon will be paid also on January 31, 1993.
- (2) The rate of late interest mentioned above applied from each original due date will be as follows:
- (a) For the debts referred to in (i) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, the rate equal to the rate of interest stipulated in (i) of (a) of sub-paragraph (2) of paragraph 3 above with respect to the debts referred to in (a) of sub-paragraph (1) of paragraph 1.
- (b) For the debts referred to in (ii) and (iii) of (c) of sub-paragraph (1) of paragraph 1, the rate of late interest referred to respectively in (e) of sub-paragraph (3) of paragraph 3 of the Previous Agreement II or in (d) of sub-paragraph (3) of paragraph 3 of the Previous Agreement III.

	_	_		
	_			
	_			
	_			
•			_	

遅延している期間にそれぞれ適	利子の率に年一パーセントを加	延した場合には、遅延利子の率	③ ②の規定にもかかわらず、①
用されるものとする。	えたものとし、当該支払が	は、②回及び印にいう遅延	に掲げる計画上の支払が遅
_			

7 ŧ٠, 関係商業債務の決済に伴って生ずるいかなる銀行手数料 ブラジル連邦共和国にお いて請求されることはない。

料銀行手数

務の決済 従った債

8 段 お 認される。 の合意がある場合を除くほか、 いて特に規定してい 債務者と債権 者との 間 ないものは、 の 原 契約の条件のうち、 引き続き適用されることが 関係契約の当事者間で別 この協定 に

9 であ 者に直ちに与える。 条 あ 件より有利な条件を与えた場合には、 る債権者に対し債務救済措置について2⑷又は5⑴ ブラジル連邦共和国政府は、 る債権者に与えられる条件より不利でない条件を、 いずれか 当該第三国の居住者 の第三国 の居住者 にい 債権 デ う

確

10 この協 定は、 署名の日に効力を生ずる。

効力発生

名した。 以上の証拠として、 下名は、 正当に委任を受けてこの協定に

末

文

署

- above the rate of late interest referred to in (a) and (b) of (2) above, applied respectively is retarded will be one per cent (1%) per annum payment under the schedule set out in (1) above during the period the payment has been retarded. above, the rate of late interest in case the Notwithstanding the provisions of (2)
- charged in the Federative Republic of Brazil. of the commercial debts concerned will be No bank charges incidental to the settlement
- original contracts concerned. otherwise agreed upon by the parties to the this Agreement will remain applicable, unless and Creditors not specifically referred to in of the original contracts between the Debtors 8. It is confirmed that the terms and conditions
- paragraph (4) of paragraph 2 or sub-paragraph (1) of paragraph 5 with regard to debt relief favourable than those referred to in subthird country terms and conditions more of Brazil accords to creditors resident in any 9. If the Government of the Federative Republic resident in such third country. favourable than those accorded Creditors the terms and conditions not less Republic of Brazil will forthwith accord to measures, the Government of the Federative to creditors the
- date of the signature thereof This Agreement will enter into force on the

authorized thereto, have signed this Agreement. IN WITNESS WHEREOF the undersigned, duly

パウロ・R・アダッジブラジル連邦共和国政府のために	村角 泰日本国政府のために	書二通を作成した。千九百九十三年一月二十九日にブラジリアで、英語により本
Yasushi Murazumi	For the Government of Japan:	DONE in duplicate : January 29, 1993.
Paulo R. Haddad	For the Government of the Federative Republic of Brazil:	in English at Brasilia on

		H I I	二 千 千	· 千 千 千	支払計画	附 属 書
千六年六月三十日	一千五年六月三十日一千三年六月三十日	二千二年六月三十日二千一年六月三十日	二千年六月三十日千九百九十八年六月三十日	千九百九十五年六月三十日千九百九十五年六月三十日千九百九十七年六月三十日	支払計画	附属書
七·五七%	六・・ 三五%	四・七三%	三 : - : 七 : : : : : : : : : : : : : : : :			
_ - -	十二月三十一日	十二月三十一日	士月三十一日	·		
	七·一六 六·三九 %		三 三 二· 八 三 九 九 九 %	_		
	Jun. 30, Jun. 30, Jun. 30,		Jun. 30, Jun. 30, Jun. 30,			
	, 2003		, 1998 , 1999 , 2000			
7.57%	5.35% 6.03%	4.16% 4.73%	2.72% 3.16% 3.64%	0.01% 1.96% 2.32%	PAYMENT	Ar
Dec.	Dec.		Dec. Dec.	Dec. Dec.	T SCHEME	Annex
	31, 2003 31, 2004 31, 2005		31, 1998 31, 1999 31, 2000		ង	
7.99%	5.68% 6.39% 7.16%	4.44% 5.03%	3.39% 3.89%	0.01% 2.14% 2.52%		

(参考)

返済を繰り延べることについて協力すること等を定めたものである。 これらの協定は、我が国に対するブラジルの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、その